

広陵中央公民館 事業報告書

1. 主催事業

▶ 教室開設

内 容 誰もが生涯学習に取り組む機会の提供として、さまざまなテーマで講座を実施。

結 果

- ・端午の節句アレジメント：中止（最小遂行人数に達さず）
- ・親子で作るみそ造り：4月27日実施（参加者13人）
- ・親子で作る！カルボナーラ：4月28日実施（参加者7人）
- ・書道教室【全10回】：実施中
- ・イタリアン教室【全6回】：実施中
- ・お箏教室【全6回】：実施中
- ・手作りパン教室【全6回】：実施中

課 題 引き続き、住民のニーズ把握に努める。
現状として参加者が固定化されており、新規参加者の獲得が課題。
新たな教室を開催する際、町内及び近隣市町村からの講師選定を検討する。（継続して教室を開催できる人材を発掘する。）

2. 子ども対象事業

▶ おしごとチャレンジデー in 中央公民館

内 容 小学生を対象に、さまざまな仕事を楽しみながら体験することで、将来どんな仕事につきたいか考える機会を提供することを目的として実施。

結 果 実施日：7月28日
参加者数：141人
「警察」「消防」「ナース」「図書館司書」「和菓子作り」「プロスポーツ（バスケット）」「チアリーダー」「靴下刺しゅう」の8種目を実施。
多くの子ども達に体験いただけるよう、1人につき1種目の体験会とした。（昨年度は、1人につき2種目）

課 題 複数の種目で、定員に満たない体験があったため、広報紙やホームページだけでなく LINE 等の SNS を活用した周知を検討する。

▶中央公民館で夏休みの宿題をしよう

内 容 小学生を対象に、夏休み期間に子ども向け自習室として、会議室を開放。宿題の他、読書やお絵かきなどにも利用できる場の提供を行った。

結 果 実施日：7月25日・26日・30日・31日・8月2日の計5回
時 間：9時～12時
参加者数：延べ36人
畿央大学生に学習支援ボランティアを募ったが、応募者はなかった。

課 題 自習室としての解放のみでは、利用者が少ない現状である。また、公民館には Wi-Fi が設置されていないため、Chromebook を使用できないこともあり、実施について検討が必要である。

▶夏休み子ども将棋教室

内 容 伝統文化を体験する機会を提供し、子ども達の豊かな人間性の涵養を図るため、小学生を対象に、将棋の基礎を学び対戦を実施。
講師として女流二段の村田智穂さんをお招きし、子ども達に将棋の楽しさ・面白さを教えていただいた。広陵町将棋会に協力いただき実施。

結 果 実施日：8月7日・8日・9日
時 間：13時30分～15時30分
参加者数：延べ75人
※将棋教室に参加いただいた方も参加いただける「子ども将棋大会」を、9月29日に開催予定（9月1日に開催予定であったが、台風の影響により延期）。

課 題 長期にわたって将棋教室を開催しているため、他の伝統文化についても教室開催の検討が必要である。